



おまえざき地域連携室だより



2階ひまわり畑

市立御前崎総合病院地域連携室 発行

平成26年 7月28日 第36号

TEL 0537-86-8852(地域連携室)

FAX 0537-86-8853(地域連携室)

〒437-1696 御前崎市池新田 2060 TEL 0537-86-8511(代表)

<http://omaezaki-hospital.jp/>

E-mail byorenkei@city.omaezaki.shizuoka.jp

地域連携室 室長 増田 良江

当院地域連携室業務につきましては、いつもご理解ご協力いただきまして、誠にありがとうございます。皆様とのよりよい連携を目指して今後もいっそう努力いたしますので、ご指導のほど宜しくお願いいたします。

1. 医師異動

着任 7月 1日付

非常勤 皮膚科 平川 聡史 形成外科 青山 昌平 小児科 内田 博之

退職 6月 30日付

内科 渡辺 知幸 形成外科 水上 高秀 小児科 中島 信一 小児科 川上 領太

2. 第11回菊川市立総合病院・市立御前崎総合病院合同カンファレンスのお知らせ

日時:平成25年9月17日(水)午後6時30分~

場所:菊川市立総合病院 2階講堂

6演題を予定 演題プログラム等詳細は、後日ご連絡させていただきます。

3. 第15回御前崎市民公開講座のご案内

日時:平成26年9月20日(土) 午後2時30分開演

場所:御前崎市民会館(御前崎市池新田5585)

特別講演

演題 「脳卒中をやっつける」 ~脳卒中の予防と治療・病院間連携の役割~

座長 市立御前崎総合病院 病院長 大橋弘幸

演者 中東遠総合医療センター 脳神経外科統括部長兼副院長 市橋 鋭一 先生

4. 療養病棟における褥瘡入院について

H26年6月より療養病棟において、在宅療養中の褥瘡保有している方の期間限定入院を開始しました。

入院期間中は、褥瘡の改善を長期目標に、皮膚科医師・皮膚排泄ケア認定看護師・栄養士・MSW等と連携して、褥瘡の処置・管理の見直しや栄養管理・家族指導を行い、在宅療養に繋げることができるよう支援いたします。

入院期間は、原則5週間です。

対象者は以下の通りです。

現在、在宅療養中で今後も継続する方

褥瘡がある方(皮膚層の部分的喪失が認められる場合又は褥瘡2ヶ所以上)

詳細につきましては地域連携室(電話 0537-86-8852 直通)までご連絡ください。

5. ふじのくにねっとの導入をサポートします！

当院は「ふじのくにバーチャル・メガ・ホスピタル」に参加しています。診療情報(検査データ、処方、画像等)の共有を目的としたコンピューターネットワークです。診療所や施設がこのシステムを導入すると、当院へ紹介した患者さんの診療情報が参照可能となるので、診療に役立てることができます。(患者さんの同意が必要です)

現在、下記の13病院が自院の医療情報を開示して、196施設(診療所、薬局、訪問看護ステーション等)が参照するためにシステムを導入しています。(施設加入数は7月24日時点)

開示病院一覧

1	静岡県立総合病院	8	市立島田市民病院
2	中東遠総合医療センター	9	川根本町いやしの里診療所
3	磐田市立総合病院	10	焼津市立総合病院
4	菊川市立総合病院	11	静岡済生会総合病院
5	市立御前崎総合病院	12	社会保険桜ヶ丘総合病院
6	公立森町病院	13	富士市立中央病院
7	藤枝市立総合病院		

今年度、中東遠管内の医療機関と連携のある施設がふじのくにねっとを導入する場合に、端末環境調査やネットワーク環境・システム環境の確認、セットアップ等の導入をサポートします。

導入をお考えの先生方、ご興味のある先生方はぜひ地域連携室へご相談ください。

ふじのくにねっとについては、ホームページをご覧ください。(<http://www.fujinokuni-net.jp/>)

6. 統計

		4月	5月	6月
逆紹介数 「人」	小笠医師会	147	87	84
	榛原医師会	51	22	34
紹介者数 「人」	小笠医師会	86	109	100
	榛原医師会	20	35	39
逆紹介率 「%」	小笠医師会	170.9	79.8	84.0
	榛原医師会	255.0	62.9	87.2
検査受託 件数(人)	小笠医師会	74	33	41
	榛原医師会	16	9	13

7. ひまわりコンサート

7月19日(土)ひまわりコンサートが開催されました。当日はあいにくの雨となってしまいましたが、子供たちのきれいな歌声を聴けました。たくさんのおみなさんに参加していただきありがとうございました。

